

平鹿図書館にゆーす

横手市平鹿町浅舞字覚町後138
TEL 0182-24-3281
FAX 0182-24-3335
開館時間10:00~18:00

年末年始の休館日

12月29日(木)~1月4日(水)

本の返却は、玄関にある
返却ポストへ
お願いいたします。
1月5日(金)より
通常開館いたします。



冬休み工作教室

毛糸のポンポンで鏡餅をつくろう!

12/24(土) 10時30分~

持ち物：毛糸1束(並太白)
ハサミ
定員：15名
(小学生以上)

※低学年は保護者同伴で
ご参加ください



イベント要申込 ☎24-3281

*定員を上回った場合には抽選となります。
その際は、参加の可否を連絡いたします。

展示

図書館員が選んだおすすめ本 100冊

ヨコガン

Yokote City Librarians One Hundred Recommended Books 2022

「どんな本を選んだらいいか迷ってしまう…」
という方へ、本を選ぶきっかけになるブック
リストを今年もつくりました。
横手市立図書館で働く図書館員21人がそれぞ
れに選んだ1冊です。ブックリストを参考に、
お気に入りの1冊をお探しくください。

展示期間：12/7(水)~12/26(月)



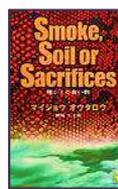
クリスマスまであと少し♪図書館も気分はクリスマス♪
たくさんのクリスマス絵本をそろえてお待ちしております



『トスカのクリスマス』
マシュー・スタージス/文
アン・モーティマー/絵
おびか ゆうこ/訳
徳間書店



『クリスマスツリーをかざろうよ』
トミー・デ・パオラ/作
光村教育図書



『煙か土か食い物』
舞城 王太郎/著
講談社

『霧(ウラル)』
桜木 紫乃/著
小学館



『人間に向いてない』
黒澤 いづみ/著
講談社

としょかんおはなし会
"いちにちじゅう"おはなし会
12月17日(土) 1月21日(土)
場所：平鹿図書館

11・12月
休館日

毎週火曜日/毎月月初めの平日(図書整理日)
11月22日・29日
12月1日・6日・13日・20日・27日・29~31日
=休館日の本の返却はブックポストへ=

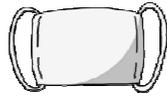
"調べもの"
お手伝いします
お気軽にカウンターまで!



【図書館利用についてのお願い】



入館前に
手指の消毒を



館内では
マスクの着用を

熱がある等、体調がすぐれない場合は入館をご遠慮ください。検温を希望される方はカウンターまで。



本の除菌機

お気軽にご利用ください

ご自由にお使いいただけます。
図書館でお借りになった本を
除菌機に入れてスイッチオン！

※この機器は、紫外線で除菌をしながら風を当ることで、ホコリを取りおいを軽減するものです。

新しい本のご案内 *ご案内の本は一部です

貸出中の本は予約ができます

◆ 小説・エッセイ



「神様」のいる家で育ちました
宗教2世な私たち

菊池 真理子 / 著
文藝春秋

君のクイズ	小川 哲 / 著
水底のスピカ	乾 ルカ / 著
シャドウワーク	佐野 広美 / 著
しろがねの葉	千早 茜 / 著
湊かなえのことは結び	湊 かなえ / 著
麻阿と豪	諸田 玲子 / 著

◆ 一般書



中国パンダ外交史

家永 真幸 / 著
講談社

歴史を拓いた明治のドレス	吉原 康和 / 著
お江戸・東京 坂タモリ 港区編	タモリ / 写真・著
バカと無知	橘 玲 / 著
世界インフレの謎	渡辺 努 / 著
ヤバすぎる毒の図鑑 怖すぎる毒の世界！	船山 信次 / 監修
指が出せる棒針編みの2wayミトン	みぞはた ひろみ / 著
図書館司書32人が選んだ犬の本棚	高野 一枝 / 編著

◆ 絵本



どきどきキッチンサーカス

石津 ちひろ / 文
山村 浩二 / 絵
福音館書店

ウマと話すための7つのひみつ	河田 棧 / 文と絵
トスカのクリスマス	マシュー・スタージス / 文

◆ こどもの本



スノーマン クリスマスのお話

マイケル・モーパーゴ / 作
レイモンド・ブリッグズ / 原作
ロビン・ショー / 絵、佐藤 見果夢 / やく
評論社

◆ 図書館員のおすすめ 今月の1冊 児童書 ◆



『ウマと話すための7つのひみつ』
河田 棧 / 文と絵
偕成社

動物の気持ちを知るための本は数あれど、馬は珍しいのではないのでしょうか。与那国島で馬と暮らす著者が馬の表情やしぐさから、馬語を知る一歩目を教えてください。



『十二支えほん』
谷山 彩子 / 作
あすなろ書房

来年の干支は「うさぎ」ですが、そもそも「十二支」って何なのでしょう？この本では、十二支の由来、干支の意味、そして暮らしの中でどんな風に使われているのかをかわいイラストと共に丁寧に説明しています。



『友だちのこまったがわかる絵本』
WILLこども知育研究所編 / 著、赤木 和重 / 監修
金の星社

感じたり考えたりすることは、人によって同じではありません。みんなと一緒に生きていくためにはどうしたらいいか、いろいろな場面で困っている子たちの例を元に、分かりやすく紹介しています。